

くらしのメニュー おたより 134号

令和 7年 11月 1日

私のひとりごと

石丸博巳

暑い暑いと嘆いた夏の暑さも、ある日を境に急に寒くなって、その日は何を着ていたら良いのか、寒くて寒くて慌てて薄手ですがダウンジャケットを羽織ってしまいました。それでも寒くて、寒い寒いと一日過ごしました。

暑い夏は大阪・関西万博でも大変だったようですね。最初は不人気だったのが、いつの間にか人気が出てきて、最後には会場に入れなくて名残惜しい長い行列が出来ていたようです。私は腰が悪くて歩けないので、最初から行こうという気持ちは無かったのですが、あの行列を見ていたら行けばよかったかなという気もします。でも、最初から入場券すら買うことが難しそうで、あきらめていたので残念です。



万博の人気が出てきた背景には、SNSの活用があるようです。現場にいる人たちから生の情報が飛び交い、楽しいという思いが全国に伝わっていくのですから、長い期間では徐々に人気が出てくると言う事でしょうね。

私も自分の思いを伝えるための手段として、20年以上前からこの「おたより」を発行しています。最初はまだスマホなども一般的ではなかったものですから、紙での情報も貴重だったとは思いますが、今ではほとんど紙ベースの情報はなくなってきています。でも、この「おたより」をお読みいただいている方には、少しでも私のことがお分かりいただけるように書き続けたいと思います。

今年も開催された竜王戦

昨年行われた将棋の竜王戦が、今年も芦原温泉美松さんで行われました。昨年と同じ対局で藤井聡太竜王と佐々木勇気八段の七番勝負の第二局です。昨年は藤井竜王が負けて今年には勝ち、一勝一敗。

とにかく嬉しいのはバックに映った墨流しの壁。去年うちの社長が苦しみながら製作に立ち会った龍の墨流しです。今年もその墨流しの壁を背景に将棋を指している姿が何よりもうれしかったですね。写真は最初の一手を打つ前に飲む「初手お茶」と言うらしいです。



今月の写真紹介

住宅リフォーム
三国町米納津 浜中義勝様



施主様の言葉

我が家は築60年の両親が頑張って建てた家ですが、耐震にも弱く、広い廊下や田の字の和室は、夏は暑く、冬は寒い、また段差もありと、当時はそれが当たりまで十分なものだったと思います。しかし、古希を迎える私達夫婦には考えさせられる点が多々ありました。



しかし、両親のことを思うと全て解体してまでの新築には踏み切れず、ずいぶん悩みました。石丸ハウスさんに相談した結果リフォームする事にしました。

和室の天井、欄間、襖の組細工、きれいな板ガラス等思い出のある物は生かしてもらいました。

結果、田の字の和室の2間を畳敷きのまま残し、ダイニングキッチンからリビング寝室へと一続きのでの生活は快適です。新旧マッチングしてとても気に入っております。寒がりの主人も今冬はきっと過ごしやすい日々を送ると思います。

9月には父の33回忌、母の3回忌と法事を営み

ましたので、亡き両親にもリフォームの報告が出来て本当に良かったです。

5月から8月の暑い日々の中リフォームに携わって頂いた皆様に感謝いたします。本当に有難うございました。今後はこの家での暮らしが楽しみです。大切に暮らしてまいります。



ずっと側にいる、という安心。

株式会社 石丸ハウスセンター TEL 82-5533
一級建築士事務所 FAX 82-5537

〒913-0044 福井県坂井市三国町山王4丁目5-15 ホームページ <http://ishimaru-housecenter.co.jp>

一年しか続かなかった石破政権に代わって、高市内閣が誕生しました。僕は今までの発言が右寄りだったので、あまり好きな人ではなかったのですが、やっと誕生した女性初の内閣です。待ち受ける難題は多々あるとは思いますが、本当に国民目線に立った政治で、日本を変えて欲しいです。トランプさんとの会談の前に書いていたのでどうなったでしょうか？ 10月24日